

神酒口（みきくち）・奈良吉野・祈りのかたち

新春を寿ぎ、来る年の幸多きことを祈って作られる。日本人の祈りと暮らしの中に咲いた清楚な花である。
東日本の被災地に心を寄せて、幸多きことを祈っています。



なら・もの・こころ

暮らしの中の奈良ブランド展

2011
5/31(火)
↓
6/12(日)
9:00~20:00
6/6(月) 休館日

 奈良県立図書情報館

「なら・もの・こころ」フォーラム

企画展示：5/31~6/12・2F エントランスホール

販売：6/4~5・6/11~12・2F エントランスホール

記念講演：6/4・13:30~14:30・1F 交流ホール

奈良県立図書情報館 館長 千田 稔

クロストーク：6/4・15:00~17:00

2F エントランスホール展示会場

石村 由起子 × 北井 勲 × 作り手 × 使い手

主催：暮らしの中の奈良ブランド展実行委員会

共催：奈良県立図書情報館

後援：奈良県・奈良新聞社・NPO 法人奈良げんきもんプロジェクト

協賛：奈良県商工会連合会・南都銀行・奈良芸術短期大学・くるみの木・(株)明新社

印刷協力：(株)明新社



奈良には古代からの膨大な時間が幾層にも積重なり
人間の創造的思考の水脈が各地層に幾筋も静かに流れて
います。

奈良の自然や、文化が暮らしを形成し、悠久の歴史
を刻みながら今も脈々と流れているのです。

この多くの水脈のもとに育まれたモノは、どれ一つ
取り上げてみても、現代人がともすれば忘れそうにな
っている自然に向き合う心や、使う人への思いの中で
丁寧に作られています。

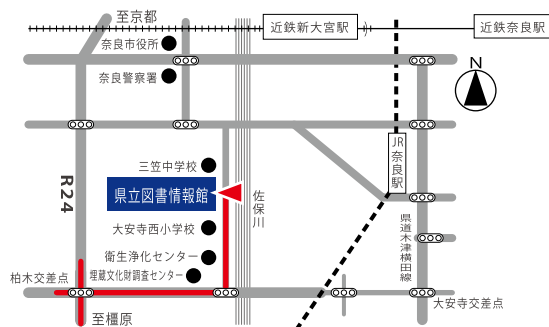
決して我を押し通すことなく、控えめであり、その
心は純粋で、素直で、深く深く浸透し、豊かな水脈が
流れているのではないのでしょうか…。

「なら・もの・こころ」のモノに心を通わせて戴けれ
ばまだまだ、たくさんのモノが見つかる筈です。

next one…?

奈良県立図書情報館

〒630-8135 奈良市大安寺西1丁目1000番地
TEL:0742-34-2111・FAX:0742-34-2777
<http://www.library.pref.nara.jp>



- ・近鉄奈良 JR奈良駅から奈良交通バスをご利用下さい。
県立図書情報館行き(22系統)に乗車し、終点。
所要時間は15分程度です。
- ・新大宮駅からエヌシーバスをご利用下さい。
新大宮駅前(南口)バス停から四条大路南町行き(8系統)
に乗車し、県立図書情報館西口下車、徒歩5分。
所要時間は15分程度です。(県立図書情報館西口バス停に
図書情報館までの地図があります。)